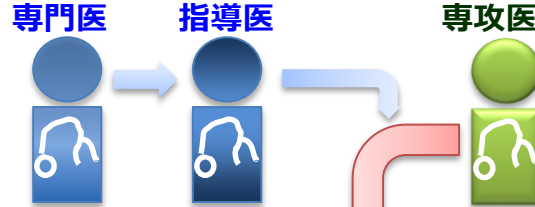


- 日本衛生学会
 - 日本産業衛生学会
 - 日本公衆衛生学会
 - 日本疫学会
 - 日本医療・病院管理学会
 - 日本医療情報学会
 - 日本災害医学会
 - 日本職業・災害医学会
 - 全国衛生部長会
 - 全国保健所長会
 - 地方衛生研究所全国協議会
 - 全国機関衛生学公衆衛生学教育協議会
 - 日本医師会
 - 日本医学会連合
- 日本専門医機構、厚生労働省と連携

社会医学系専門医制度

2017年4月開始

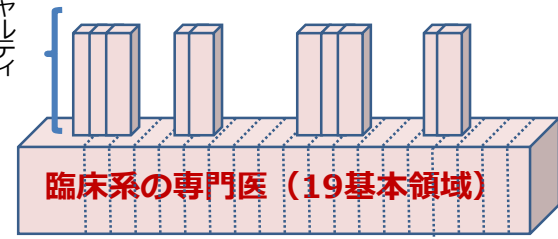
社会医学系専門医



柔軟な協働・往来

サブスペシャリティ

日本専門医機構



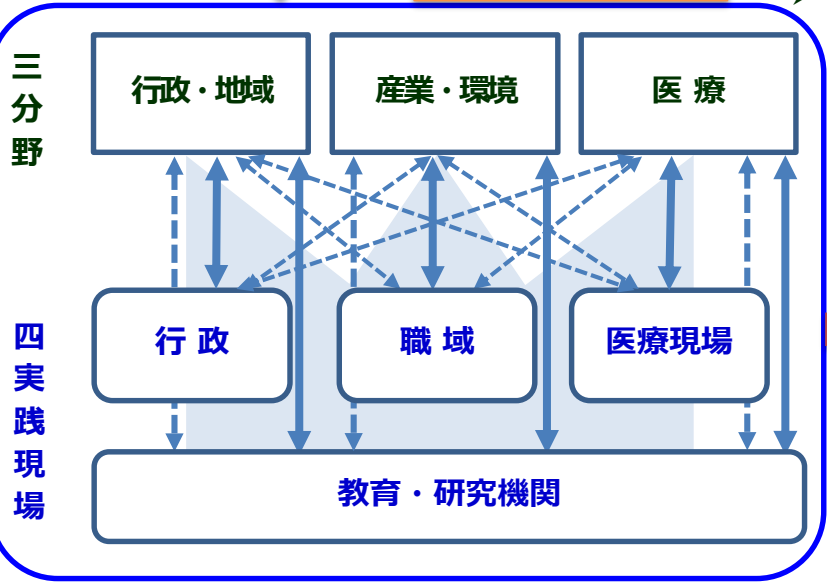
認定された研修プログラム

基本プログラム

- 国立保健医療科学院
- 公衆衛生大学院等大学院
- 講習会@各学会
- e-ラーニング
- その他

主・副分野
実践現場研修

3年間



1. 公衆衛生総論
2. 保健医療政策
3. 疫学・医学統計学
4. 行動科学
5. 組織経営・管理
6. 健康危機管理
7. 環境・産業保健

社会医学系専門医試験

専門医



サブスペシャリティ専門医コース
・産業衛生
・その他

社会医学系専門医 <http://shakai-senmon-i.umin.jp/>

社会医学は、医学を共通基盤とし、臨床医学が病める個人へのアプローチを中心とするのに対し、実践的な個人へのアプローチを有しながらも、広範な健康レベルを有する集団や社会システムへのアプローチを中心とする特徴を有している。また医学に留まらず、科学全体やさらに経営管理等の人文系にわたる広範な学問体系を応用して理論と実践の両面から保健・医療・福祉・環境とそれらとの社会のあり方を追求する学問である。従って、社会医学を担う上での専門性を維持・向上させるためには、社会医学領域の専門医制度を構築する。

人材像・活動領域

- ・ 地域や国の保健・医療・福祉・環境行政に携わる人材
- ・ 環境衛生、衛生研究所・環境研究所等の研究に携わる人材
- ・ 感染症対策、災害時の保健医療活動に携わる人材
- ・ 産業衛生など職域集団の健康維持・増進を担う人材、産業医
- ・ 大学等で研究・教育を担い、地域や国の保健・医療・福祉・環境保全の活動、制度やシステムに携わる人材
- ・ 国際保健（コミュニティ、国のシステム）に携わる人材（国際機関、NGO、コカカ外など）
- ・ 保健・医療・福祉などの組織管理、質・安全の管理、リスク管理・危機管理、情報管理を担う人材、それらの評価・向上を担う人材、それらに関わる政策づくりに携わる人材
- ・ 保健・医療・福祉・環境分野における関連研究開発（臨床研究含む）と開発物の社会実装、およびその過程の制度的側面・倫理的側面の評価・支援・指導に携わる人材
- ・ 医療・健康の関連産業・企業等に関わる人材

など